

ブームではなく文化として定着させる！

## 日本とアジア全体のラグビー発展と強化をめざす新団体 INT.R を設立

～4 月に香港での 10 人制国際大会に参戦～

# Int.R

本年 2019 年にラグビーワールドカップ日本大会を控え、盛り上がりを見せている 日本国内のラグビーシーン。大会の成功はもちろんながら、大会後もラグビーが、文化として日本国内ならびにアジア諸国へ定着していくことを目的に、ラグビー日本代表として活躍したラグーマンたちの協力を得て活動する、**一般社団法人 INT.R (イントール)** を設立した。

4 月に香港で開催される 10 人制国際大会に日本人選手の参加を支援するのを皮切りに、世界へ向けて日本ならびにアジアのラグビーの PR 活動をスタートする。

### GFI HKFC 10s (香港 10 人制ラグビー大会) に参戦

～箕内拓郎がヘッドコーチを務め、日本人選手がアジア・パシフィック・ドラゴンズに参加を予定～

一般社団法人 INT.R (イントール) は、4 月 3 日・4 日の 2 日間、香港で開催される GFI HKFC10's (通称：香港 10's) にて アジアならびに太平洋諸国 (フィジー、サモア、トンガ) の選手を中心に編成される「アジア・パシフィック・ドラゴンズ」(以下、APD) のチーム運営を行う。

チームのコーチングスタッフは、イントールが今大会のために招へいたメンバーが務める。

ヘッドコーチは、ラグビーワールドカップで 2 大会連続 (2003 オーストラリア大会、2007 フランス大会) で日本代表キャプテンを務めた **箕内拓郎**。フォワードコーチとして、こちらもラグビーワールドカップ (2011 ニュージーランド大会) で日本代表キャプテンを務めた **菊谷崇**、テクニカルコーチには同じく日本代表で活躍した **大西将太郎** が参加する。また今大会遠征ツアーのアンバサダーとして World Rugby 殿堂入りプレイヤーである **大畑大介** も協力する。

APD のメンバーは、日本人選手や日本でも馴染みの深い外国人選手を中心に調整中。大会優勝を本気で狙えるチームが編成される予定だ。参加選手は近日中にイントールの WEB サイトにて発表する。

## GFI HKFC 10s (香港 10 人制ラグビー大会) 大会概要

2019 年 4 月 3 日 (水) ・4 日 (木) 会場 : Hong Kong Football Club

参加 16 チームが初日の予選プール、2 日目の順位決定トーナメントで優勝を争う。

(公式 WEB サイト : <http://www.hongkongtens.com/> )

HongKong Football Club が主催するこの大会は 1986 年に初開催、2019 年で 33 回目を迎える歴史ある国際 10 人制大会。世界的大手企業がタイトルスポンサーとして協賛し、2006 年からは GFI がタイトルスポンサーとなっている。昨年 2018 年はイングランドやフランス、ニュージーランド、オーストラリアから 16 チームがエントリー。

20 か国以上の世界的な一流選手が出場し、ハイレベルな試合が展開されるこの大会は、選手や関係者たちの交流の場でもあり、国際大会の経験が少ない日本の選手や関係者にとっては非常に貴重で有意義な大会となっている。

## アジア・パシフィック・ドラゴンズ GFI HKFC10's 試合予定

Date	K.O	Match
4 月 3 日	11:20	VS Classic Wallabies (オーストラリア)
	15:00	VS Natixis HKFC (香港)
	19:05	VS Grove Penguins (英国)
4 月 4 日	前日の戦績により対戦カード、試合時間が決定	

(その他の試合カードや大会詳細については GFI HKFC10's の公式 WEB サイトを参照ください)

## アジア・パシフィック・ドラゴンズ（APD）について



アジアやパシフィックアイランド（サモア、トンガ、フィジーなど）の選手たちを中心に 2011 年から結成されたチームで、世界で活躍するスター選手とアジアの選手たちで編成される。

2012 年から香港 10's へ出場し、2012、2014、2015 年に Cup Winner（優勝）という輝かしい成績を残した。2014 年には来日し、花園ラグビー場で日本代表と対戦、即席チームとは思えないコンビネーションを披露し 35 対 29 で勝利した。

ジャスティン・マーシャルやミルズ・ムリアイナ、ラディケ・サモ、ジョージ・スミスなど世界のレジェンドたちが APD でプレー、日本からも箕内拓郎らが APD のジャージに袖を通してプレーした。

2019 年からは GlobalRapidRugby への参戦も予定しており、その動向が世界的に注目されている。

## アジア・パシフィック・ドラゴンズ（APD）今大会着用のジャージ



(別紙①)

アジア・パシフィック・ドラゴンズ (Asia Pacific Dragons) GFI HKFC 10s 大会  
参加コーチングスタッフ (2019/4/1 現在)

■スタッフ

役職	名前		所属
Position	Name		Club Team
ヘッドコーチ	箕内 拓郎	Takuro Miuchi	日野レッドドルフィンズ
FW コーチ	菊谷 崇	Takashi Kikutani	Bring Up Athletic Society
テクニカルコーチ	大西 将太郎	Shotaro Onishi	(一社) INT.R
アンバサダー	大畑 大介	Daisuke Ohata	

スタッフは都合により変更が発生することがあります。

ツアー参加選手は一般社団法人 INT.R の WEB サイトに近日中に掲載します。

一般社団法人 INT.R 団体概要 WEB サイト : <http://int-r.org/>

団体名	一般社団法人 INT.R (イントール)
団体ロゴ	
代表理事	河合 真之介
理事	姜 基靖 大西 将太郎
設立	2019年2月
事業目的	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 スポーツに関するイベントの企画及び運営事業</li> <li>2 ラグビーを軸にした各種スポーツ選手及び指導者の育成事業</li> <li>3 各種スポーツ教室に関する事業</li> <li>4 スポーツに関する国際交流事業</li> <li>5 アスリート相互の国際交流促進に関する事業</li> <li>6 アスリートのセカンドキャリア支援に関する事業</li> <li>7 当法人が主体的に実施するスポーツ物品に関する販売事業</li> <li>8 前各号に掲げる事業に付帯又は関連する事業</li> </ol>
ミッション	<p>「日本からアジア、そして世界へ」</p> <p>ラグビーが持つ普遍的価値、魅力を日本から国境を越えて生きる人々に伝えていきます。そのアプローチを通じて日本がよりアジア、そして世界と繋がり、さらなる人類の進歩、世界の平和に貢献していきます。</p> <p>「世界をより身近に」</p> <p>世界レベルのラグビーをより身近にすることでその魅力をより多くの人に伝え、ラグビーを通じて夢と希望が満ち溢れる日常を作り出していきます。</p>

当面の活動としては、GFI HKFC 10s への継続参加による日本人ラグビー選手の国際経験増加、日本国内ならびにアジアへのラグビー普及活動を関係者が協力して実施していく。

<本プレスリリースに関する問い合わせ先>

一般社団法人 INT.R 志岐 : [shiki@int-r.org](mailto:shiki@int-r.org) WEB サイト : <http://int-r.org/>